

西光寺だより

第二三二号 令和三年 八月一日発行

暑い夏の季節となりました。日頃のマスク生活と暑さ、感染予防と水分補給を行いながら乗り切りたいと思うことであります。

さて、夏といえば「ひまわり」。

皆さんは「ひまわりの日」をご存じですか。ひまわりの日は1977年7月14日に、日本初の静止気象衛星『ひまわり1号』が打ち上げられたことを記念して、毎年7月14日を『ひまわりの日』として制定されました。

そもそもなぜ気象衛星が「ひまわり」と名付けられたのか。「気象と言えば太陽」ということで、太陽のイメージのある花の名前が検討され、「太陽 sun」の言葉を含む「sunflower」が選ばれたそうです。

また、ひまわりは常に太陽のある方向に向かって花の向きを変えているので、いつも地球の動きに合わせて飛んでいる気象衛星をひまわりになぞられたともいわれています。

けれどもなぜいつも太陽の方を向くのでしょうか。これは花が動いているのではなく茎が動いていて、ひまわりの茎の中に含まれる成長ホルモンが、太陽光を効率よく浴びるために働きかけているそうです。

ひまわりは常に自分を成長させてくれる太陽の方を向き、太陽は大きな強い光をおしげもなく照らし続けてくれているのですね。

常に太陽という大きな存在に照らされて花を咲かせているひまわりを見ながら、私たちもそれぞれの大きな存在に感謝したいものであります。

今月はお盆の月でございます。計り知れない大きなお慈悲で私たちを救ってくださる阿弥陀さま。そして、ずっといのちをつないで下さったご先祖様のおかげで今のいのちがあるという感謝を抱きながら、手を合わせたいと思うことであります。

合掌



◆八・九月の行事◆

・八月 十五日 (日)

孟蘭盆会法要

午後六時～

西光寺本堂

※どうぞ体調にご留意のうえ、ご自由にお参りください。

・九月 〳在家報恩講

・九月 十五日 (水)

大谷本廟墓参 (みのり講・穂積講の方)

午後二時

大谷本廟お茶所

※なお、墓参の際、念珠・経本・千円を宜しくお願い致します。行かれない方は千円を西光寺、又はお逮夜参りの際によりしくお願い致します。自己判断のうえ、ご自由にご参加ください。

・九月 二十二日 (水)

仏教婦人会報恩講

午後一時～午後一時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。

・九月 三〇日 (木)

秋季永代経法要

午後二時～午後二時三〇分 (正信偈)

西光寺本堂

※感染症予防のためお勤めのみとさせていただきます。